



平成 20 年 7 月 14 日

各 位

会 社 名 三光ソフランホールディングス株式会社

代表者の役職氏名 代表取締役社長 高橋 誠一

(コード番号 1729 大阪証券取引所

〈ヘラクレス市場〉)

問 い 合 せ 先 執行役員総務部長 大西 浩之

T E L 048-669-1300

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 4 月 14 日に公表いたしました平成 20 年 8 月期 (平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日) の業績予想 (連結・個別) を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 平成 20 年 8 月期業績予想の修正 (平成 19 年 9 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

##### (1) 連結

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	26,000	1,270	720	320	5 33
今回修正予想 (B)	23,000	900	450	△500	△8 31
増減額 (B - A)	△3,000	△370	△270	△820	—
増減率	△11.5%	△29.1%	△37.5%	—	—
前期実績 (平成 19 年 8 月期)	25,091	1,929	2,647	1,143	18 66

##### (2) 個別

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	8,600	480	△100	△190	△3 17
今回修正予想 (B)	7,500	410	80	△250	△4 16
増減額 (B - A)	△1,100	△70	180	△60	—
増減率	△12.8%	△14.6%	—	—	—
前期実績 (平成 19 年 8 月期)	12,520	1,363	2,005	872	14 23

(注) 第 4 四半期は持株会社制に移行するため、6 月以降は持株会社業績のみを合算しております。

## 2. 業績修正の理由

### (1) 連結

サブプライムローン問題や「改正建築基準法」の施行等の影響により、景気の先行き不透明感が強まっており、通期での連結売上高は前回予想を下回る水準となる見込みです。

利益面では、原油価格の高騰を背景として建築資材等の急激なコストアップが進行しており、加えて、株式市況についても低迷が続くと前提し、営業利益および経常利益、当期純利益ともに前回の業績予想を下回る見込みです。

### (2) 個別

個別業績につきましては、すでに発表させていただきました通り、当社グループは平成20年6月1日付で持株会社体制に移行したことから、第4四半期以降は、持株会社の個別業績のみを織り込む形での通期業績予想としております。また、第4四半期以降も株式市況の低迷が続くと前提し、約2.4億円の株式評価損を見込んでおります。

(注) 上記の予想は現時点において入手可能な数値に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なることがあります。

以上